

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

| | | | |
|------|----------------|-------|------------|
| 事業所名 | うきま幸朋苑ブレッド&バター | 事業所番号 | 1311700916 |
| 住所 | 東京都北区浮間5-13-1 | 管理者名 | 藤井綾子 |
| 電話番号 | 03-5914-1371 | 対象年度 | 令和5年度 |

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

| | |
|--|--|
| <p><活動内容></p> <p>活動場所・近隣企業 施設 実施日程・営業日全日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 紙幣やり取りに係る計算業務の獲得・接客マナーの獲得</p> <p>利用者数 各箇所1名~2名 参加者11名</p> | <p><活動の様子></p>  |
| <p><目的></p> <p>実際に商品を通じてお金のやり取りをすることで、紙幣の数え方や計算の仕方を学ぶとともに、お客様との接客マナーや営業技術を実際の現場で獲得することができる。お客様からの評価も直接聞くことができる。</p> | |
| <p><成果></p> <p>桁が飛んだお金の表記の仕方や、繰り上がる数のお金の数え方などの課題が見え、回を重ねることで課題をクリアすることができるようになっていく。またお金をやり取りすることの責任を持つために清算が最終的に行われているか確認し、1円でも間違わないように清算業務に集中する気持ちが養えた。さらに直接接客することで接客マナーを獲得したり、成長する様子をお客様から直接評価いただくことで自信につながった。</p> | |

連携先の企業や事業所等の意見または評価

| | |
|---|-------------------------|
| <p>継続して同じ利用者が行うことで、常連のお客様や企業の担当の顔を覚えて適切な挨拶や営業することもできている。職員のコーチングも適切ではじめはぎこちなかった販売準備なども今ではスムーズに行われている。お金のやり取りも、正確性を求められるものだが、「いくらお預かりします」や「いくらお返しになります」なども電卓を使って丁寧にやり取りされており、それについても向上していると思います。</p> | |
| 連携先企業（担当者） | 医療法人社団 博栄会 赤羽中央総合病院 細川様 |

利用者からの意見・評価

| |
|---|
| <p>利用者A・・・実際にお金を扱うことでお金の数え方の理解ができていないことに気が付き、職員の支援のできるようになりつつある。電卓を使った計算は、桁のとんだ入力はまだ完璧ではないができるようになってきており継続して行いたい。混雑が落ち着いた時間にはお客様に商品の説明をしたり話をすることで、褒められることもあり自信になった。</p> |
| <p>利用者B・・・大きなお札を生活の中で扱うことがなかったので、はじめは難しかったが理解できるようになった。お客様とのやり取りも職員に教えてもらいながら上手にできるようになり、これからも継続してやっていきたい</p> |